

郡山市

革新懇 ニュース

235

発行：郡山市革新懇事務局 Mail: ugp25200@nifty.com

市民と野党の共闘で

自公政権による憲法改悪にストップを！

福島県市民連合幹事・ミナセンなどおり共同代表 吉川一男さん

本年夏に行われる参議院選挙に向けて野党共闘をめぐる動きの流動化が目につきます。

その要因の一つに「連合」の芳野友子会長の野党共闘分断の策動があります。芳野会長は、本年の連合主催「新年交換会」で岸田首相・後藤厚生労働大臣、大橋経団連副会長からの挨拶を受ける一方、立憲民主党や国民民主党には挨拶の機会を与えませんでした。また、芳野会長は、岸田首相が立ち上げた「新しい資本主義を実現する会」のメンバーになっています。

そして、参議院選挙に向けては、「連合の政策実現に向け候補者本位で臨む」とし、従来の立憲民主党や国民民主党支援を取りやめました。その上で、「共産党と連携する候補者は推薦しない」との方針を決定しました。

こうした動きを受け立憲民主党や国民民主党に動揺が広がり、野党共闘実現の不安材料になりかねない状況が生まれました。しかし、三月十八日、泉立憲民主党代表と志位日本共産党委員長との会談で「参議院選一人区での候補者調整開始」が合意され、立憲、共産、れいわ、社民党首会談で一本化に向けた調整が開始されることになりました。

福島県内においては、立憲、国民民主、社民、県議会県民連合、連合福島による「五者協議会」が女性候補擁立を決定。共産党は女性候補を視野に野党共闘実現に向けた検討に入りました。

また、県市民連合は「自主的支援」の方針は取らず、立憲・共産・社民・市民連合が共同して予定候補に要望書を提出し、「選挙民の要望を伝える」とし、統一候補との対話集会などを開催し、三人の保守系候補に打ち勝つ方針を確認しています。

ミナセンなどおりでも、先の衆議院選での奮闘と教訓を生かし、参議院選挙勝利のため全力を尽くす決意を確認し合っています。

さまざまな形態を取るにしても市民と野党の共闘体制を確立し、夏の参議院選挙での市民と野党共闘候補の勝利を勝ち取り、自公政権が目論む憲法改悪を阻止するために全力を尽くそうではありませんか。



昨年10・17の馬場候補の郡山駅前街宣で立憲、共産、社民、れいわの宣伝カーが並びガンバロー三唱の音頭を取る吉川代表

全国創作講習会 in ふくしま+オンライン

5月13日～15日 安積歴史博物館
申込み先 日本のおたごえ全国協議会
TEL 03-3200-0106
メール info@utagoe.gr.jp
締め切り 4月末日



映画「わが青春つきるとも 伊藤千代子の生涯」

5月19日 18:30～21日 9:30～13:30～
郡山市中央公民館 ¥1000(高校生半額)



5月1日 第93回メーデー
郡山駅前西口広場集会 10時～
「働く者の団結で生活と権利を守り、平和と民主主義、中立の日本をめざそう」
※コロナ感染状況により中止される場合があります。

第43回 憲法を考える郡山市民のつどい

憲法を変えるとどうなる？

～私たちの暮らしと教育の未来～

現代教育行政研究会代表 前川喜平氏

岸田文雄内閣総理大臣は、「自衛隊の明記」「教育の無償化」等の改憲4項目を盛り込んだ憲法改正に向け、世論への働きかけや国会での議論を進めていく意向を示しています。憲法改正によって、私たちの暮らし、そして子どもたちへの教育にどのような影響があるのでしょうか。元文部科学省事務次官であり、現在は自主夜間中学など様々な活動を行っている前川喜平さんにご講演いただきます。

5月3日 午前10:00～11:30 (前川氏はオンラインで登壇)
郡山市中央公民館多目的ホール

資料代 300円

麓山駐車場満車時は水道局臨時駐車場、合同庁舎をご利用ください。詳細はwebでご確認ください
主催：憲法を考える郡山市民のつどい実行委員会
連絡先：けやき法律事務所 024(933)0823

